

【意味】 「～の(独自の)やり方で」、「～の(できる)範囲で」、あまり程度が高くないができるだけ。

【接続】 [plain form] + なりに (名詞とな形容詞は「だ」を入れない)
 | なるの[名詞]

名詞の例が多い。形容詞は少ない。動詞はとても少ない。

例文と練習

- ① それについて自分なりに調べてみました。
 - ② 彼は彼なりに一生懸命やっているのだと思います。
 - ③ 新製品の販売戦略に関しまして、私なりに考えた案をご説明させていただきたいと思います。
 - ④ 運動会では、息子は足が遅いが遅いなりによく頑張っていた。(形容詞の例)
 - ⑤ 子供の時は貧しかったが貧しいなりの生活をしていたので、貧しいなりに幸せだった。(形容詞の例)
 - ⑥ 収入が増えると、増えたなりに支出が増えるものだ。(動詞の例)「その範囲で」という意味。
 - ⑦ 放っておいてください。私は私なりに頑張りますから。
 - ⑧ 子供には子供なりの悩みがあるようだ。
 - ⑨ 彼女はどうすれば効率を上げることができるのか、彼女なりのやり方で試そうとした。
 - ⑩ 照り焼きは冷めてもそれなりに美味しいので、お弁当のおかずに適している。
 - ⑪ 子供の描いた絵はそれなりによくできている。
 - ⑫ 何も言わないでください。 1 3 2 4 結論です。
- 1 私なりに 2 すえに 3 よく考えた 4 出した



一生懸命 いっしょうけんめい、販売戦略 はんばいせんりやく、放っておく ほうっておく
 載せる のせる、悩み なやみ、照り焼き てりやき、美味しい おいしい
 適している てきしている、描く かく